



# 主要な農作物の生育情報

平成30年度 第2号

(平成30年5月10日現在)

福島県農林水産部農業振興課



## 【作物】

### 1 水稲

移植栽培の播種作業は、始期（5%終了）が4月9日（平年差±0日）、盛期（50%終了）が4月16日（平年差±0日）、終期（95%終了）が4月24日（平年差±0日）で平年並に進みました。

苗の生育は概ね順調、病害の発生は少ない状況です。4月下旬より田植えが始まっています。

### 2 小麦（農業総合センターの作柄解析試験より）

各調査場所の出穂期は、概ね平年並となりました（平年差-1日から+2日）。5月1日の調査では、草丈と葉齢は各調査場所ともに平年並から優り、茎数は本部（郡山）と浜地域研究所（相馬）では平年並からやや少なく、会津地域研究所（会津坂下）では平年の7割と少ない状況です。

表1 農業総合センターにおける小麦の生育状況\*

調査場所	品 種	は種期 (月.日)	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	5月1日調査		
					草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉齢
本 部	きぬあずま	10.18(-1)	4.29(+2)	(6.11)	82.1(103%)	688(95%)	11.0(+0.8)
本 部	ふくあかり	10.18(-1)	4.25(±0)	(6.8)	81.1(100%)	660(97%)	10.9(+0.3)
浜 地 域	きぬあずま	10.28(+2)	4.27(-1)	(6.15)	85.1(112%)	671(101%)	10.9(+0.2)
会津地域	ゆきちから	10.5(+1)	5.10(-1)	(6.15)	54.4(109%)	504(71%)	13.8(+1.9)

\*農業総合センター本部（郡山）・会津地域研究所（会津坂下）・浜地域研究所（相馬）の調査による。

( )内の数字は前5年平均との比較、会津地域の出穂期と成熟期は前5年平均を示す。

## 【野菜】

### 1 アスパラガス

半促成栽培の春取りの収穫は、県北地方では平年並に4月下旬から5月上旬に切り上げられる見込みで、多くのほ場で立茎作業が完了しつつあります。会津地方平坦部では5月上旬まで収穫が行われ、順次立茎作業が行われています。

会津地方の露地栽培の収穫は、ほぼ平年並の5月上旬から開始しています。

### 2 きゅうり

須賀川地方の無加温半促成栽培は、平年並の4月下旬から収穫されおり、概ね順調に生育しています。露地栽培の播種は、平年並の4月中旬から行われており、定植は5月中旬頃から行われる見込みです。

### 3 夏秋トマト

県南地方の4月定植の作型は、播種が平年並の2月上旬から3月上旬に行われ、定植は4月中旬から順次行われています。順調に生育しているほ場が多く、収穫は4月中旬定植のほ場で平年並の6月中旬頃からはまる見込みです。

南会津地方では、平年並の4月9日から共同は種が行われ、各農家への仮植苗配布は5月上旬から行われました。定植作業は平年並の6月上旬から中旬頃に行われる見込みです。

### 4 春ブロッコリー

露地の定植は平年並の3月下旬から4月上旬にかけて行われ、収穫は平年並の5月中下旬からはまる見込みです。生育は概ね順調に経過しており、6月中旬まで収穫が行われる見込みです。

## 【果 樹】

### 1 もも

ももの満開は、「あかつき」、「ゆうぞら」とも4月10日でそれぞれ平年より10日及び11日早くなりました。せん孔細菌病の4月中旬における春型枝病斑の発生ほ場割合は、福島地域、伊達地域とも平年より高い状況でした（平成30年4月20日付け病害虫発生予察情報 注意報第1号（福島県病害虫防除所））。

- 2 なし  
なしの満開は、「幸水」が4月16日で平年より10日、「豊水」が4月12日で11日早くなりました。
- 3 りんご  
りんごの満開は、「つがる」「ふじ」ともに4月22日で平年より9日早くなりました。
- 4 おうとう  
おうとう「佐藤錦」の満開は、4月19日で平年より6日早くなりました。

表2 開花状況（農業総合センター果樹研究所）

樹種	品種	開花始め			満開		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
もも	あかつき ゆうぞら	4月3日	4月14日	4月12日	4月10日	4月20日	4月17日
		4月3日	4月16日	4月14日	4月10日	4月21日	4月19日
なし	幸水 豊水	4月11日	4月21日	4月21日	4月16日	4月26日	4月26日
		4月8日	4月17日	4月17日	4月12日	4月23日	4月24日
りんご	つがる ふじ	4月15日	4月26日	4月26日	4月22日	5月1日	5月1日
		4月17日	4月26日	4月27日	4月22日	5月1日	5月1日
おうとう	佐藤錦	4月10日	4月19日	4月22日	4月19日	4月25日	4月28日

注) 平年値は1986～2015年の平均値（オウトウは1994～2015年）。

## 【花き】

### 1 コギク

県北地区では、8月咲きの定植は平年並の4月下旬に行われ、ほぼ終了しています。9月咲きは育苗中で、5月上旬から定植作業が始まっています。

病害虫は、標高の高い地域を中心に親株や苗のべと病の発生がみられます。べと病は本圃でも発生が確認されているところもあり、昨年と比較して発生がやや多い状況です。

### 2 リンドウ

3月から4月の気温が高く推移したため、萌芽時期およびその後の茎の伸長が前進し、草丈については平年と比較して1週間程度進んでいます。茎の身長に伴い芽整理の作業も進んでおり、ほぼ終了しています。

病害虫は、ほ場によってアザミウマ類やハダニ類の発生がみられます。

## 【飼料作物】

牧草の生育は平年並からやや早く、1番草の収穫は平坦部では5月中旬からとなる見込みです。飼料用とうもろこしは、4月中旬より播種作業が開始され、現在も播種作業が行われています。

◎ 防霜対策については、福島県農林水産部農業振興課（ホームページ）  
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/207836.pdf> 等を活用し、適切に対応してください。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ）  
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/> 等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>